

政策・方針決定過程への男女共同参画の推進

1 県の審議会等委員への女性登用

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
審議会等委員への女性登用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・「男女共同参画の視点で進める三重県附属機関等への委員選任基本要綱」に基づき、男女のいずれか一方の数が委員総数の十分の四未満とならない構成を目指す。 目標：2015年6月1日までに全審議会等の64%以上 平成19年8月1日現在 56.3% 	生活部男女共同参画室
人材リストの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・「アイリス21人材リスト」を提供し、審議会等委員への女性登用を支援 	生活部男女共同参画室
エンパワメント・スクールの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、地域やフレンテみえを拠点に活動できる人材育成を目的とした講座を開催 <女性のためのパワーアップトレーニングコース> 4日間全8回 参加者数：延べ85人 <女性のライフサイクル研究コース> 全4回 参加者数：延べ78人 	生活部男女共同参画室
日本まんなか共和国男女共同参画フォーラムへの派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・日本まんなか共和国男女共同参画フォーラム～2007岐阜～に合同分科会主催団体を派遣 また参加者を募集し県独自研修を実施 参加者数：91人 分科会主催団体：4団体 	生活部男女共同参画室

2 県における女性職員等の登用

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
女性職員の登用	<ul style="list-style-type: none"> ・「女性登用の推進」を平成19年度人事異動方針の項目に掲げた。 平成19年4月 室長以上の女性職員 34人(知事部局) 	総務部人材政策室
労使協働の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・労使協働委員会男女協働小委員会の取組の一環として開催した地域別懇談会において、女性職員の登用・配置について意見交換を行った。 (平成19年11月、平成20年1月に 2庁舎で開催) 	総務部人材政策室
女性教職員の登用	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度小中学校教職員人事異動実施要領及び県立学校教職員人事異動実施要領の中に、引き続き「女性の積極的な登用を図ります」と明示した。 これを受け、小中学校にあっては市町等教育委員会に、県立学校にあっては県立学校長に、それぞれこの趣旨を伝え、管理職選考試験への女性の受験の促進及び管理職への女性の登用を依頼した。 平成19年度、新たに管理職に登用した女性の割合は、小中学校で22.5%、県立学校で4.2%となった。 また、平成19年度、管理職に占める女性の割合は、小中学校では14.8%、県立学校では6.6%となった。 平成19年度実施の、管理職選考試験受験者に占める女性の割合は、小中学校では11.7%、県立学校では2.3%となった。 	教育委員会人材政策室
女性職員の採用	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県職員採用試験説明会にて「女性のための説明コーナー」を設置したほか、三重県職員等採用案内ホームページに「女性職員の声」を掲載するなど、女性向けにPRを行った。 (平成19年度説明会参加者数【12月開催：231人、3月開催：235人】、うち女性コーナー参加者数【12月開催：20人、3月開催：8人】) 	人事委員会事務局
職員研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県人材育成ビジョンに基づき、キャリアステージ研修、マイセルフ研修等を実施した。 	総務部職員研修センター
「子育て支援アクションプラン」の推進にむけた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援推進委員会の開催 開催回数 4回 ・平成19年度は、平成17年度から21年度までの5カ年の計画期間の中間年にあたるため、子育て支援アクションプランの取組内容(第3章部分)の見直しを行った。 制度の周知等による子育て支援の機運の醸成 ・事務局職員及び県立学校教職員のうち、子育て中の男性職員を対象に、「父子健康手帳」を配付した。 	教育委員会人材政策室

3 市町への働きかけ

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
市町担当者研修の開催	<ul style="list-style-type: none"> 市町男女共同参画担当者研修の開催 開催回数 1回 平成19年10月29日(月) 場所：三重県人権センター 講師：宮田幸宏 (内閣府男女共同参画局推進課課長補佐) 太田克子 (日本産業カウンセラー協会三重事務所長) 	生活部男女共同参画室
基本計画等未策定市町訪問	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画未策定市町を重点的に訪問し、啓発事業の実施や県の支援メニューの提示を行うとともに、広報啓発用チラシを作成し、市町での活用を呼びかけた。 また、審議会等委員への女性登用を積極的に行うよう働きかけた。 	生活部男女共同参画室
男女共同参画なんでも相談室の実施	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に男女共同参画に取り組もうとする市町や地域社会に対し、活用できる資源やノウハウ、情報の提供を行い、市町における条例・計画策定に対する支援および地域における男女共同参画が進むよう助言等を行った。 	生活部男女共同参画室
三重県内における男女共同参画施策等の推進状況の作成	<ul style="list-style-type: none"> 市町における男女共同参画施策等推進状況に関する調査を実施。内閣府調査に県独自の調査項目を追加し、県内推進状況をまとめた。 	生活部男女共同参画室
女性農業委員登用への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> 各農業委員会における女性農業委員の複数確保に向けて、各市町あて農水商工部長・生活部長連名での働きかけを行った。 	農水商工部担い手室・生活部男女共同参画室
市審議会への参画	<ul style="list-style-type: none"> 津市男女共同参画審議会委員として参画 	生活部男女共同参画室
「CITYネット男女共同参画 in みえ」への参加	<ul style="list-style-type: none"> 県内各市の男女共同参画担当者が一堂に会し、男女共同参画の業務に関する課題や問題点について話し合う「CITYネット男女共同参画 in みえ」に年2回出席し、情報提供や意見交換を行った。 	生活部男女共同参画室
出前フレンテの実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において市町の事業に合わせて出前啓発事業(出前フレンテ)としてパネルプレゼンテーションを実施 実施回数30回 参加者延べ2,886人 対象：市町、団体、企業等 	生活部男女共同参画室

4 事業者等への働きかけ

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
企業表彰の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公募制による企業表彰及び応募企業へのインタビュー調査を実施 男女がいきいきと働いている企業三重県知事表彰選考委員会により、14企業を最終選考し、5企業に知事表彰を行った。 	生活部勤労・雇用支援室
次世代育成支援のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「職場からすすめる次世代育成支援シンポジウム」を開催 平成19年12月11日（火） 講師：和田 肇（名古屋大学法学部大学院法学研究科教授） 場所：ホテルグリーンパーク津 参加者数 80人 ・ 次世代育成支援啓発用パンフレットの作成・配布 配布対象 県内企業及び勤労者 作成・配布部数 10,000部 	生活部勤労・雇用支援室
ポジティブ・アクション取組事例の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）を受けた企業の取組事例をパンフレットに掲載・配布し、取組事例を発表した。 	生活部勤労・雇用支援室
表彰受賞企業の事業への参画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「男女共同参画フォーラム」の分科会において、知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）受賞企業の代表者をパネリストにシンポジウムを開催 平成19年11月9日（金） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 パネリスト：受賞企業のうち7社 コーディネーター：女性と仕事研究所 代表 金谷 千慧子 参加者数 24人 	生活部勤労・雇用支援室
一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次世代育成支援対策推進法に基づく企業の「一般事業主行動計画」の策定、実施に関し、個別に企業を訪問することにより、啓発に努めた。 	生活部勤労・雇用支援室
物件関係入札時の評価項目としてマニュアル作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札金額だけでなく事業者技術力や社会貢献度、男女共同参画への取組等を評価して落札者を決める総合評価方式の一般競争入札を推進することとし、効果的、効率的に実施するためのマニュアル作成に着手した。 	出納局会計支援室
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間 76回（うち、フレンテトーク 41回） 対象：市町、各種団体等 	生活部男女共同参画室
建設工事入札時評価項目の追加	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共工事の総合評価方式の評価項目拡充を目的に、『男女共同参画』や『次世代育成支援』など企業の社会的責任等にかかる取り組みについて、関係部局と調整し、評価項目として追加した。 	県土整備部入札管理室

5 地域における男女共同参画への取組支援

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
チャレンジサポーターの設置・養成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域におけるチャレンジ支援を推進するため、チャレンジサポーターを設置・養成した。またチャレンジサポーター間のネットワークを構築するため、チャレンジサポーター会議を開催した。 配置数：23市町・40人（20.3.31） 研修会：第1回 平成19年10月29日（月） 講師：宮田幸宏 （内閣府男女共同参画局推進課課長補佐） 太田克子 （日本産業カウンセラー協会三重事務所長） 第2回 平成20年3月9日（日） みえチャレンジシンポジウムに参加 サポーター全体会議：平成20年2月23日（土） 	生活部男女共同参画室
チャレンジ支援普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジサポーター、市町、県等が協働して、地域の特性に応じたチャレンジ支援の普及を図るためにセミナー等を開催した。 （19年度は四日市市と共催） 平成20年3月1日（土） 場所：四日市市本町プラザ 講師：竹信三恵子（朝日新聞編集委員） 参加者 170人 	生活部男女共同参画室
チャレンジ事例集の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のチャレンジモデルを発掘してインタビューを実施し、事例集を作成した。 9地域 11事例 	生活部男女共同参画室
日本まんなか共和国男女共同参画フォーラムへの派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・日本まんなか共和国男女共同参画フォーラム～2007岐阜～に合同分科会主催団体を派遣 また参加者を募集し県独自研修を実施 参加者数：91人 分科会主催団体：4団体 	生活部男女共同参画室
出前フレンテの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において市町の事業に合わせて出前啓発事業（出前フレンテ）としてパネルプレゼンテーションを実施 実施回数30回 参加者延べ2,886人 対象：市町、団体、企業等 	生活部男女共同参画室
消防団活性化促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・女性が参画しやすい自主的な消防防災活動の展開を支援するため、三重県消防協会と協働して、地域で活動する女性消防団員に対する研修会等を開催した。 三重県青年・女性消防団員研修会及び交流会 平成19年11月11日（日） 場所：津都ホテル 参加者数：145人 	防災危機管理部消防・保安室

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
地震防災研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時における避難所生活を支援するため、食生活改善推進員に対して地震防災研修を実施し、災害時の避難所生活での食事や健康指導の実施を要請した。 伊勢食生活改善推進連絡協議会 平成19年9月3日(月) 場所：伊勢総合庁舎2階大会議室 参加者数：約100人 	防災危機管理部地震対策室
三重県地域防災計画の修正	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画の19年修正にあたり、「防災思想・防災知識の普及計画」において男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の確立に努めるよう修正を行った。 	防災危機管理部防災対策室
女将の会への活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・観光プロデューサーを通じて、湯の山温泉の「女将の会きらら(平成18年度設立)」の活動に対する助言等を実施。また、榊原温泉5施設の女将を中心とした「榊原温泉女将の会・糸さくら」の平成19年12月設立を支援し、継続的な勉強会を実施。さらに定期的な会議の中で活動に対する助言をしている。 	農水商工部観光・交流室
多様な環境教育の場や機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・環境分野の取組に男女が共に参画できるよう、環境学習情報センターを拠点に、環境講座、体験学習、環境指導者の養成等を実施。 参加者数：20,599人 	環境森林部地球温暖化対策室

6 ポジティブ・アクションの普及と女性のチャレンジ支援

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
企業表彰の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・公募制による企業表彰及び応募企業へのインタビュー調査を実施 男女がいきいきと働いている企業三重県知事表彰選考委員会により、14企業を最終選考し、5企業に知事表彰を行った。 	生活部勤労・雇用支援室
ポジティブ・アクション取組事例の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）を受けた企業の取組事例をパンフレットに掲載・配布し、取組事例を発表した。 	生活部勤労・雇用支援室
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ポジティブ・アクションや女性のチャレンジ支援について、「三重の労働」及びホームページ「おしごと三重」へ掲載 	生活部勤労・雇用支援室
「三重の労働」の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・「三重の労働」の発行 年7回発行 各 3,400部 	生活部勤労・雇用支援室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：20団体（20.3.31） 会議開催回数：全体会3回、部会5回 	生活部男女共同参画室
チャレンジシンポジウムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジの気運醸成やその支援を啓発するため、講演会等を実施した。 平成20年3月9日（日） 場所：伊勢市観光文化会館 講師：楠田枝里子（司会者・エッセイスト） 高畑裕一（月刊とらばーゆ東海版編集長） 参加者 814人 	生活部男女共同参画室
女性の社会参画に関する県民ニーズと生活基礎調査	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジ支援策の効果的な推進に資するため、「女性の社会参画に関する県民ニーズと生活基礎調査」を実施した。 	生活部男女共同参画室
チャレンジ総合サイトの開設	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ支援情報を掲載した総合サイト「みえチャレンジサイト」を開設した。 	生活部男女共同参画室
「みえチャレンジプラザ」の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲のある女性等の就業をはじめとした社会参画を支援するため、平成19年6月、四日市市内に「みえチャレンジプラザ」を設置し、チャレンジ相談や一時託児等のサービスを提供した。 チャレンジプラザ利用者数 7,707人 相談件数 延べ300件 	生活部男女共同参画室

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
「みえチャレンジプラザ」の広報	<ul style="list-style-type: none"> ・「県政だより」、「FM三重」、「都道府県展望」、「地域政策」、「月刊とらばーゆ」などの各種媒体を通して、みえチャレンジプラザについて周知を図った。 ・津市以北の全保育所及び幼稚園の協力を得て、在園児童の保護者等に対して約45,000枚の案内チラシを配布した。 ・桑名市内、四日市市内、鈴鹿市内の3箇所の大型商業施設において、延べ4,700人に対してPRを行った。 	生活部男女共同参画室
出前相談、セミナー等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市、四日市市、健康福祉部の事業と協働で、出前相談や適職相談等のブースを出展した。 ・三重県地域労使就職支援機構や(財)21世紀職業財団と協働で、みえチャレンジプラザにおいて、セミナー等を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回しごと探しセミナー 平成19年7月31日(火) 講師 松井真理子 (四日市大学総合政策学部教授) 参加者数 20人 ・第2回しごと探しセミナー 平成19年11月15日(木) 講師 伊藤登代子 (旬キャリア・プレイス代表取締役) 参加者数 11人 ・企業と再チャレンジ女性との交流会 平成20年3月6日(木) 参加者数 13人 	生活部男女共同参画室
チャレンジサポーターの設置・養成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域におけるチャレンジ支援を推進するため、チャレンジサポーターを設置・養成した。またチャレンジサポーター間のネットワークを構築するため、チャレンジサポーター会議を開催した。 配置数：23市町・40人(20.3.31) 研修会：第1回 平成19年10月29日(月) 講師：宮田幸宏 (内閣府男女共同参画局推進課課長補佐) 太田克子 (日本産業カウンセラー協会三重事務所長) 第2回 平成20年3月9日(日) みえチャレンジシンポジウムに参加 サポーター全体会議：平成20年2月23日(土) 	生活部男女共同参画室

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
チャレンジ支援普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジサポーター、市町、県等が協働して、地域の特性に応じたチャレンジ支援の普及を図るためにセミナー等を開催した。 （19年度は四日市市と共催） 平成20年3月1日（土） 場所：四日市市本町プラザ 講師：竹信三恵子（朝日新聞編集委員） 参加者 170人 	生活部男女共同参画室
チャレンジ事例集の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のチャレンジモデルを発掘してインタビューを実施し、事例集を作成した。 9地域 11事例 	生活部男女共同参画室